

## 日本国際理解教育学会第27回研究大会（筑波大学）のご案内

### 大会参加・自由研究発表申し込みについて

日本国際理解教育学会会長 藤原 孝章  
 第27回研究大会実行委員長 嶺井 明子  
 副委員長 井田 仁康

大寒の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、日本国際理解教育学会第27回研究大会を下記の要領にて開催いたします。多数のご参加を賜りますよう、ご案内を申し上げます。大会プログラムは、本学会ホームページに掲載いたします。会員の皆様には4月下旬頃に郵送する予定です。

1. 期 日：2017年6月3日（土）・6月4日（日）
2. 会 場：筑波大学・筑波キャンパス（茨城県つくば市天王台1-1-1）
3. 後 援：茨城県教育委員会、つくば市教育委員会、土浦市教育委員会（以上、申請中）

#### 4. 日 程：

##### 第1日目 6月3日（土）

9:30	10:00	12:00	13:00	14:00	17:00	17:30	19:30
受付	自由研究発表	昼食	総会	公開シンポジウム ※A・B同時開催	移動	情報交換会	

##### 第2日目 6月4日（日）

9:00	9:30	12:00	13:00	16:00
受付	自由研究発表	昼食	特定課題研究	

※6月3日（土）は大学構内の食堂をご利用いただけます。4日（日）は学外で購入の上、持参願います。

#### 5. 公開シンポジウム（筑波大学共催） 一般公開・会員以外の方の参加歓迎（参加費無料）

##### (A) テーマ：湖がつなぐ国際理解教育—アラル海と霞ヶ浦—

本シンポジウムでは、カザフスタンとウズベキスタンの両国にまたがるアラル海と茨城県の霞ヶ浦の2つの湖を事例として、ESDの観点から国際理解教育について検討します。アラル海は縮小の問題を抱えながら小アラルを回復させようとしており、霞ヶ浦は水質の浄化が図られています。アラル海も霞ヶ浦も近隣の人々の生活と深く関わってきました。2つの湖を取り巻く諸問題は異なりますが、持続可能な社会の構築をめぐる共通の課題としてとらえる視点が重要です。アラル海と霞ヶ浦の事例から、国際理解教育の方策を両国の研究者や実践者（教員）をパネリストに迎え、ともに考えましょう。

パネリスト： ジャンベコフ・ハイルラ（Zhanbekov, Khairulla）

（カザフ国立教育大学自然科学教育学部／カザフスタン）

コプトレウオフ・ヌルラン（Koptileuov, Nurlan）

（アラル郡第84番初等中等教育学校／カザフスタン）

荒井 正剛（東京学芸大学）、茨城県教員

司 会： 井田 仁康（筑波大学）、タスタンベコワ・クアニシ（筑波大学）

通 訳： ミソチコ・グリゴリー（日露青年交流センター招聘研究者・モスクワ市立教育大学）

## (B) テーマ： 越境する教育イニシアティブの理念と実際—共生・連帯の視点から—

国際的に教育イニシアティブを握り、各国の教育に多大な影響を与えている機関として、経済協力開発機構（OECD）、ユネスコ、国際バカロレア（IB）機構などが挙げられます。これらの機関が提唱する教育変革の構想は、予測不能な時代の到来を迎える中で、果たして国際理解教育の原点である平和な共生社会構築へのロードマップとなりうるのでしょうか。ユネスコのグローバル・シティズンシップ教育、OECDのグローバル・コンピテンシー、IBの学習プログラムなどの動向を踏まえ、フロアとの意見交換を含めて議論を深めたいと考えております。

パネリスト： パク・スンヨン (Pak, Soon-Yong)

(ユネスコ・アジア太平洋国際理解教育センター (APCEIU) ・延世大学／韓国)

丸山 英樹 (上智大学)、菊地 かおり (筑波大学)

司 会： 嶺井 明子 (筑波大学)、佐藤 郡衛 (目白大学)

## 6. 特定課題研究

テーマ： 国際理解教育における理念と方法を問い直す

研究・実践委員会では本年度より「国際理解教育における理念と方法を問い直す」というテーマのもとに次の3本の「この指とまれ」プロジェクトを推進しています。①グローバル時代の市民像を問う、②SDGs時代の水・気候変動教育を問う、③難民問題から国際理解教育を問う。2017年度大会では、3年間にわたるプロジェクトの構想と各プロジェクトの現況を共有した上で、ワークショップ形式での意見交換を通して会員の皆様の声をプロジェクトに反映させる機会にしたいと考えております。ふるってご参加下さい。

## 7. 参加申し込み及び参加費（大会参加、情報交換会参加）

参加申し込みは、[学会ホームページ「研究大会のお知らせ」のオンラインフォーム](#)からお願いいたします（2017年5月6日（土）締切）。

大会参加費、情報交換会参加費は、同封の「参加費事前納入方法について」をご覧の上、所定の口座へお振込み願います。期日（2017年5月12日（金））を過ぎてからお振込みをされた方は、必ず「振込受領書」等の証明書類を受付にてご提示ください。振込みが確認できない場合は、当日大会参加費をいただくこともありますのでご了承ください。

### (1) 大会参加

・参加費：**事前振込： 学生・院生 2,500円 一般 3,500円**  
**当 日： 学生・院生 3,000円 一般 4,000円**

※当日の受付は混雑が予想されますので、事前にお振込みいただきますよう、お願い申し上げます。

なお、一度お振込み頂きました金額は、返金いたしかねますのでご了承ください。

**振込先：（口座振替） 00200-2-138041**

**（加入者名） 日本国際理解教育学会第27回研究大会実行（委員会）**

### (2) 情報交換会

・参加費：**事前振込： 学生・院生 3,000円 一般 3,500円**  
**当 日： 学生・院生 3,500円 一般 4,000円**

※会場準備の関係がありますので、事前のお申し込みをお願いいたします。

・会 場：筑波大学 2B棟食堂（〒305-8572 茨城県つくば市天王台 1-1-1）

・日 時：2017年6月3日（土）17時30分～19時30分

## 8. 自由研究発表申し込み

### (1) 発表申し込み方法

発表申し込みは、[学会ホームページ「研究大会のお知らせ」のオンラインフォーム](#)からお願いいたします（2017年3月3日（金）厳守）。共同研究発表の場合は代表者がお申し込みください。お申し込み後、折り返し確認のメールが届きます。確認のメールが届かない場合は、大会実行委員会までメールにてお問い合わせください。

## (2) 使用機材

分科会の各会場には基本的にプロジェクタ、VHS、DVD プレーヤーが付設されておりますが、パソコンは各自でご用意ください。

## (3) 配布資料

抄録以外に配布資料がある場合は、一つの発表につき 50 部を事前にご用意ください。大会実行委員会では印刷をお引き受けすることはできません。

## (4) 発表時間

1 発表の持ち時間は 30 分です（発表：20 分、質疑応答：10 分）。

## (5) 発表抄録原稿の提出について

同封の「研究発表抄録原稿執筆要領」に基づいて A4 判 2 ページで作成し、E-mail に PDF ファイルを添付の上、送付してください（2017 年 5 月 6 日（土）厳守）。留意事項は次の通りです。

①E-mail の標題を「発表抄録原稿（氏名）」としてください。

②E-mail に抄録原稿（PDF ファイル）を添付し、大会実行委員会（[jaie2017@human.tsukuba.ac.jp](mailto:jaie2017@human.tsukuba.ac.jp)）宛に送付してください。

## (6) 発表資格

発表者及び共同発表者は、2017 年 3 月 31 日（金）までに本学会の会員であるか、もしくは入会手続きをしていること。また、2017 年 3 月 31 日（金）までに 2016 年度までの会費を完納していること。

<b>自由研究発表申込締切：</b> 2017年 3 月 3日（金）（厳守） <u>オンライン申込</u>
<b>抄録原稿提出締切：</b> 2017年 5 月 6日（土）（必着）PDF・E-mail添付のみ
<b>大会参加申込締切：</b> 2017年 5 月 6日（土） <u>オンライン申込</u>
<b>大会参加費等振込期限：</b> 2017年 5 月12日（金） 同封の振込用紙

## 9. 大会当日の案内

2017 年 6 月 3 日（土）は午前 9 時 30 分、4 日（日）は午前 9 時より受付を開始いたします。事前申し込みをされた方は、受付にて名札と研究発表抄録をお受け取りください。なお、事前申し込み無しでも大会にご参加いただけます。当日参加の場合は、当日参加申込書にご記入の上、受付にて参加費等をお納めください。

## 10. 宿泊施設について

宿泊施設の予約は各自でお願いいたします。つくばエクスプレス線「つくば駅」もしくは「研究学園駅」等のつくばエクスプレス沿線のホテルが便利です。宿泊施設の予約は、お早めをお願いいたします。

### 〈会場案内〉筑波大学 筑波キャンパス ([http://www.tsukuba.ac.jp/access/map\\_central.html](http://www.tsukuba.ac.jp/access/map_central.html))

○交通アクセスの詳細については、本学ホームページ「筑波大学交通アクセス」をご覧ください。

[http://www.tsukuba.ac.jp/access/tsukuba\\_access.html](http://www.tsukuba.ac.jp/access/tsukuba_access.html)

#### ◆電車でのアクセス

最寄り駅：つくばエクスプレス線「つくば駅」（秋葉原駅から最短 45 分）

バ	ス
---	---

 つくばセンター（「つくば駅」A4 出口隣接）6 番のりば（筑波大学方面）から、①筑波大学循環（左回り・所要時間約 15 分）、②筑波大学中央行（所要時間約 15 分）、③筑波大学循環（右回り・所要時間約 25 分）のいずれかに乗車し、「筑波大学中央」バス停で下車（運賃はいずれも 270 円）。

※6 番のりば時刻表 ([http://kantetsu.co.jp/bus/timetable\\_files/center/06.pdf](http://kantetsu.co.jp/bus/timetable_files/center/06.pdf))

大会初日の受付開始（9 時 30 分）に合わせてご来校いただくには、つくばセンターを 9 時に出発するバスにご乗車いただくのが便利です。

**タクシー** つくばセンター（「つくば駅」A4 出口隣接）から、「筑波大学中央」で下車（所要時間約 10 分／1,400 円程度）

◆高速バスでのアクセス

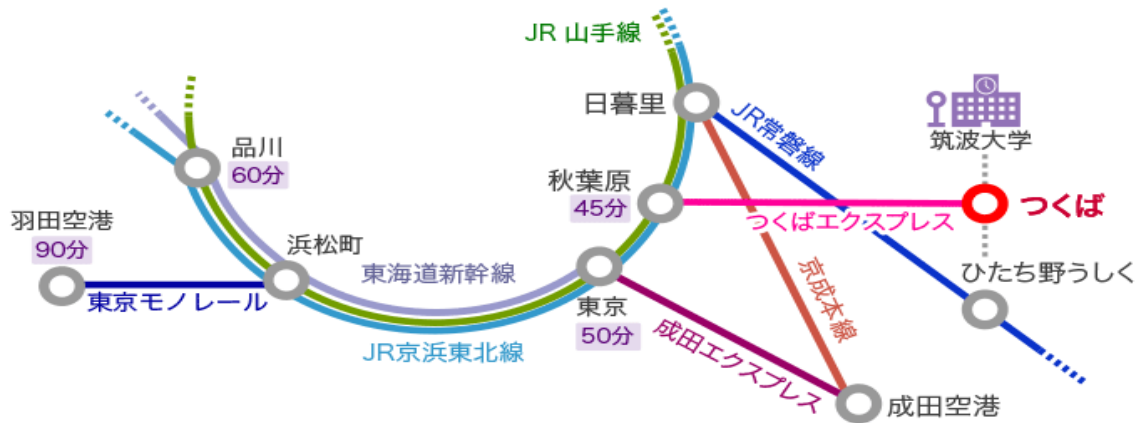
東京駅八重洲南口・高速バス 2 番のりばから「筑波大学」行きバスに乗車し、「筑波大学中央」で下車（約 75 分／IC カード利用 950 円、現金支払 1,180 円）

◆駐車場のご案内

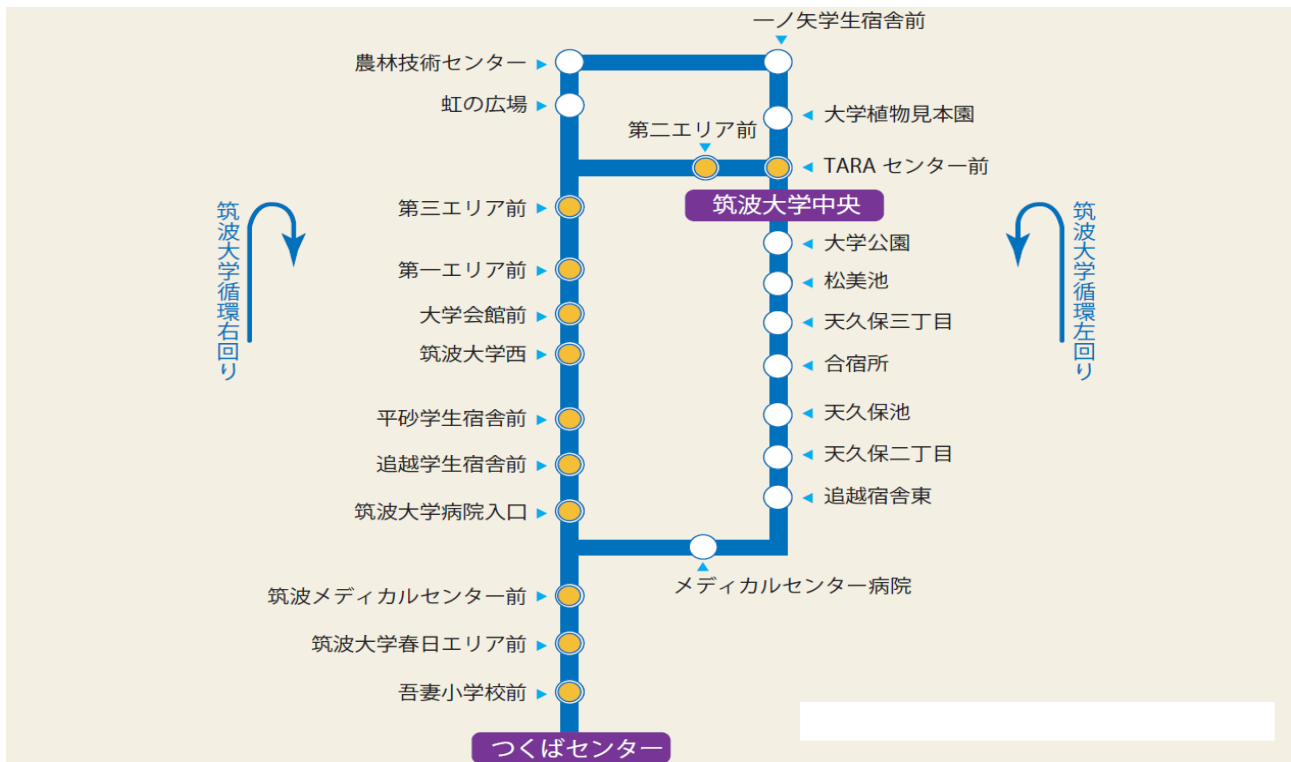
県道 55 号線（学園東大通り）沿いの「筑波大学中央入り口」から入り、本部棟南駐車場（「中央口案内センター」隣接）をご利用ください（約 700 台収容）

キャンパスマップ（縦軸 K・横軸 9 付近）（[http://www.tsukuba.ac.jp/access/map\\_central.html](http://www.tsukuba.ac.jp/access/map_central.html)）

つくば駅までの路線図



つくばセンター（つくば駅隣接）から筑波大学までのバス路線図（「筑波大学中央」下車）



**お問い合わせ先：** 日本国際理解教育学会第 27 回研究大会実行委員会  
〒305-8572 茨城県つくば市天王台 1-1-1 筑波大学人間系教育学域内  
E-mail: [jaie2017@human.tsukuba.ac.jp](mailto:jaie2017@human.tsukuba.ac.jp)